京都市
CITY OF KYOTO

＜報道発表資料＞

令和８年１１月２４日
京都市総合企画局国際都市共創推進室国際都市共創担当

姉妹都市キーウ市への支援物資の到着及び供与式の実施

（第５次支援）

京都市では、ウクライナ情勢の悪化に伴い、令和４年３月から市民の皆様からの御寄付を募り、厳しい状況が続くキーウ市の文化・生活の復興支援に活用しています。

この度、独立行政法人 国際協力機構（ＪＩＣＡ）と連携した第５次支援物資「子どもの学習用パソコン１，４００台」がキーウ市に到着し、現地において、供与式を開催します。

今後とも、いただいた寄付金を活用して、キーウ市への支援に取り組んでまいりますので、引き続き、皆様からの御寄付をよろしくお願いいたします。

【支援概要】

● 支援物資
子どもの学習用パソコン　１，４００台
※　市立小・中学校において利用を終えた学習用パソコン（ＧＩＧＡ端末）を改修

● 寄付先
キーウ市内の中等教育学校

● スケジュール
令和８年　７月２８日　日本出港
１０月２３日　キーウ市到着
１１月２４日　供与式　※現地時間午前１１時～（日本時間午後６時～）
※　今後、キーウ市内の中等教育学校に分配される予定





京都市
CITY OF KYOTO

【供与式】

● 日　時　令和８年１１月２４日（火）午前１１時～１１時４５分（現地時間）
● 場　所　ヴヴェデンスキー第 107 中等教育学校
● 出席者　日本側：
　大隅洋　ウクライナ駐箚特命全権大使
　服部修　独立行政法人国際協力機構（JICA）ウクライナ事務所長　ほか
　※松井孝治　京都市長からビデオメッセージを送付
　ウクライナ側：
　ビタリ・クリチコ　キーウ市長
　ワレンティン・モンドリイフスキー　キーウ市行政府副長官
　オクサナ･ニコライエヴァ　ヴヴェデンスキー第 107 中等教育学校校長　ほか
● 内　容　開会挨拶（キーウ市長）
　ビデオメッセージ上映（京都市長）
　挨拶（ウクライナ駐箚特命全権大使、JICA ウクライナ事務所長）
　謝辞（ヴヴェデンスキー第 107 中等教育学校校長）
　物資の引き渡し及び記念撮影　など

【皆様からの御支援のお願い】

　これまでにいただいた寄付金等を活用し、今回の支援を実施させていただきました。今後とも寄付金の受付を継続し、キーウ市を支援していきますので皆様からの御寄付をよろしくお願いいたします。

　※　支援物資の現物寄付は受け付けておりませんので御了承ください。

【寄付先情報】

　口座振込先
　三菱 UFJ 銀行　京都支店　普通　4019270
　ゆうちょ銀行　448　普通　5126420
　名称：姉妹都市キーウ市支援事業実行委員会（委員長：太田博之）
　住所：〒604-8571　京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地
　※　令和 7 年 4 月 1 日から、振込口座を変更しております。
　※　振込手数料は、恐れ入りますが、各自御負担をお願いいたします。
　※　寄付控除の取扱いはございません。

【参考】

●キーウ市に対するこれまでの物資支援
　災害時用毛布　計２，５００枚
　カイロ　　計７６０，６００個
　救急医療用品（包帯、ガーゼ、止血帯）　計４００セット

（内訳）

	時期	内容
第１次支援	令和５年１月到着	災害用毛布 500 枚、カイロ 5,000 個
第２次支援	令和５年１月到着	災害用毛布 2,000 枚、カイロ 50,000 個
第３次支援	令和５年１２月到着	カイロ 355,200 個
第４次支援	令和７年２月到着	救急医療用品 400 セット（包帯、ガーゼ、止血帯）、カイロ 350,400 個

＜お問合せ先＞

京都市総合企画局国際都市共創推進室国際都市共創担当

電話：０７５－２２２－３０７２